

露出&トーン調整で、あなたのデジタル一眼はもっと“自分色”が楽しめる!

特別定価  
630  
円

# CAPA

キャバ

2 FEBRUARY  
2009



巻頭特集

最高の1枚を撮るために、  
露出とトーンを使いこなす!

## デジタル一眼の 機能操作で “色”と“光”を もっと遊ぶ

ライブビュー機能が  
風景撮影を変えるか!?  
液晶モニターで決める  
ワンランク上の風景構図

色温度の調整  
やっつけているようで、物足りない  
ポートレートの  
世界が変わる  
光+WBの楽しみ方

DVD、ブルーレイ、HDDを選ぶ  
高画素デジタル一眼時代は  
写真の安心保存法が変わる

この冬“降る雪景色”を眺めよう  
雪と風模様 に注目! 新・冬写真  
1000ミリ超望遠の迫力  
パナソニックG1で野鳥を撮った!

第24回  
CAPAレンズ大賞決定!

rvce Publishing

covering

covering

Exhibition

本の取扱店はhttp://www.merryproject.com/を参照。



MERRYとは陽気、快活なという意味。そんなメリーな笑顔で世界を満たそうというのがアートディレクターの水谷孝次さんが提唱する「メリープロジェクト」だ。水谷さんは99年からこの運動を始め、このほど最近の活動をまとめたコンセプトブック「MERRY」を刊行した。

水谷さんは80年代から数々の広告を手がけ、国内外で高く評価されてきた広告クリエイターだ。「演出した虚の世界を作り続けてきて、何よりも

Project

## 笑顔がエコロジーになる メリープロジェクト本出版

本当のことが大切だ」と思うようになり、そこで見つけたのが、子どもたちの笑顔だ。エイズ、環境問題など地球規模の問題が噴出する中で、それらを解決する力が「メリーな笑顔」にあると実感した。

「父親が戦争で体を壊し、僕が介護していたことがある。病院の待合室や父との時間に、まったく笑顔がなかった。あのとき笑顔があったら、つらい気持ちが軽くなっていたと思う」

水谷さんは自ら撮影した世

プリントした傘が開き、六本木ヒルズ、銀座スターバックスコヒー店内などで、笑顔の写真を展示した。

撮影のコツはと聞くと、「わが子を撮るときのお父さんが僕の目標」と水谷さんはいう。「撮影者の存在が消え、子どもが自然と微笑めるようになる

といい。友人の女性モデルに聞くと、荒木経惟さんもそうらしいね。

岐阜県郡上市では森と田畑の再生計画を始め、出版した本「MERRY」の表紙には、そこで切り出した間伐材を使った。「笑顔が一番のエコだよ」と水谷さんは笑う。

界の子どもたちの笑顔と、彼らのメッセージを、企業や自治体などを巻き込んだイベントで発信する。08年は北京五輪の開会式で、笑顔の写真を



MERRY ASIA